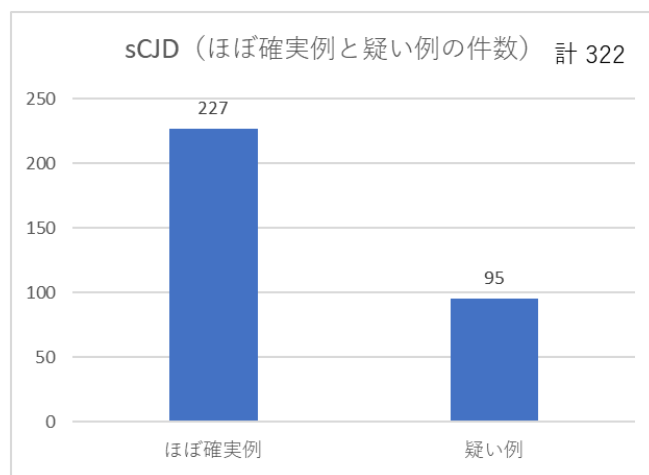
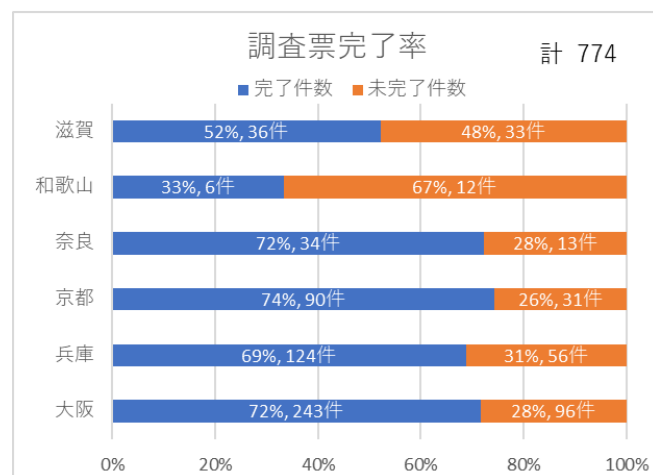
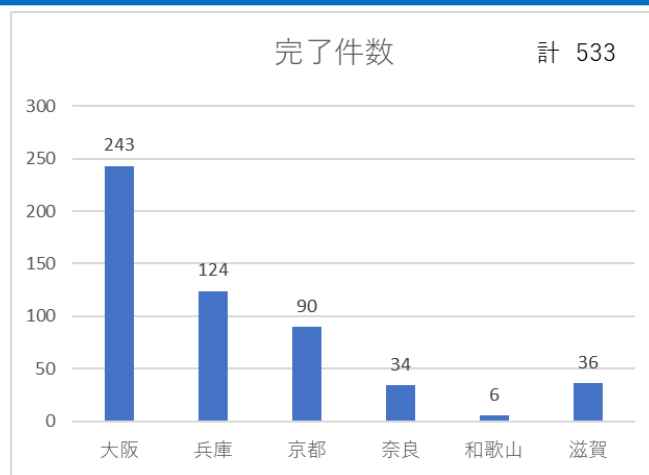
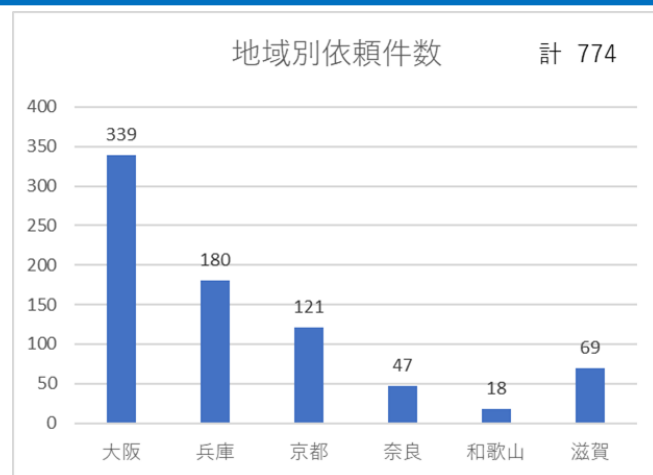


近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス状況

研究分担者：大阪大学大学院医学系研究科 木村康義



解 説

1. 2015年以降、近畿ブロックでは計774例分の調査依頼があった。
2. 774例中533例（69%）において調査結果の回答を得た。
3. 調査が完了した533例中227例はsCJDほぼ確実例、95例がsCJD疑い例であった。